



- ① ラフティング体験
- ② 泊村小学校見学
- ③ 交流会昼食（泊村）
- ④ アイススケート体験（泊村）
- ⑤ お菓子作り体験



ふれあいいかた

生涯学習だより

6年生40名が北海道を体感 小学生国内派遣研修事業



7月31日から8月3日までの3泊4日で、町内の小学6年生40名が北海道泊村を訪問し交流を深めました。交流会場の泊小学校では、先に行われた「きなはいや伊方まつり」で本町を訪れた児童たちと班ごとに分かれ、各教室を見学し、体育館でドッジボールを行いチームで協力しながらみんなで楽しく交流しました。

この研修事業では、交流事業のほかにラフティング体験、アイスクリーム作りやお菓子づくり、札幌市時計台の見学等を行い北海道を満喫しました。

9月号

平成24年9月1日発行 No.89

■発行 伊方町教育委員会
■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

「佐田岬13里見て歩き」半島44.3kmを見事完歩！

中央・町見・瀬戸・三崎公民館

地域の友達との交流を深め、ふるさと佐田岬半島の自然や文化に触れながら、苦しさを乗り越え、見て歩く「佐田岬13里見て歩き」を伊方町公民館主催により、8月8日(水)、9日(木)の1泊2日の日程で実施しました。今年度も、三崎川之石高校のボランティアスタッフが、参加した小学3年生と中学3年生の児童・生徒と一緒に歩いてくださいました。

スタート地点である中央公民館の出発式では、5班に分かれて班会議をし、班長、副班長、班の目標等を決めた後、班長を先頭に各班が元気良くスタートしました。初日は中浦地区を経由して、茅トネルを通り、有寿来小学校跡地や原子力発電所を見て、県道を西へ向かいます。その後、さくら館で昼食をとった後、メロディーラインを歩き、宿泊地の瀬戸アグリトピアを目指しました。初日の歩行距離は25.6kmもの距離があり、一日に歩く距離としては長かったのですが、子どもたちは、

最後に、この「佐田岬13里見て歩き」を支えてくださった全てのみなさまにお礼申し上げます。ありがとうございます。

2日目は、瀬戸アグリトピアを出発して、メロディーラインを西へ向かいます。途中から二名津地区に入り、二名津分館体育館で昼食をとり、三崎公民館を経由して、ゴールのムービービーチ井野浦までの18.7kmを歩きました。

2日間を通して、筋肉痛になったり、暑さによりバテ気味の子どももいましたが、保健師さんの健康面でのサポートや、高校生スタッフの安全面でのサポートがあり無事に44.3kmを完歩しゴールできました。

解散式では、子どもたちをねぎらい、完歩賞が手渡されました。子どもたちは、完歩した自信に満ち溢れ、よい顔になっていました。

真夏の強い日差しの下、本当に子どもたちはがんばりました。参加児童・生徒のご家庭におかれましては、今一度、お子さんを「よくがんばったね。」と褒めてあげてください。



中央公民館を元気に出発



瀬戸アグリトピアを出発(2日目)



瀬戸農業公園で休憩



ムービービーチ井野浦ゴール



二名津分館体育館で昼食

こんにちは！ 新しいALT（外国語指導助手）です。

みなさん初めまして。8月から三崎中学校の新しいALTとして勤務することになりましたマクドナルド スザンナです。出身地は、アメリカでテキサス オースティン市から来ました。オースティン市はテキサスの首都で、町の中に湖があり、数多くの大学があるため、若い人がとても多く活気に満ちています。そして、私はテキサスの大学で日本の歴史などをとても興味深く勉強し、日本への想いを強くしました。2011年12月、大学卒業後は、一年間水泳指導やニューヨークの子ども達のサマーキャンプなど、子ども達と関わる仕事に就いていました。

母は、学校の会計官、父は、エンジニアです。兄がいて、子どもが2人います。おいは7さい、めいは6さいです。2人はポケモンが大好きで、日本のポケモングッズを送りたいと思っています。

私は、日本で働いている間に、「旅行がしくて」、「日本語が上手になりたくて」、「新しい友達をたくさんつくりたくて」、そして何より努力して、「すばらしい英語の教師になりたい」。夢は、無限に広がっています。

私の住むことになった伊方町は、海と緑に囲まれたとてもきれいな町でうれしく、町の人たちは、とても親切に接して下さい、心から感謝しています。

早く夏休みが終わり、子ども達と一緒に勉強できる事を心待ちにしています。どうかよろしくお願いします。

♡スザンナ



◆ 名前

Susanna McDonald
スザンナ マクドナルド

◆ 出身国

アメリカ

◆ 勤務地

三崎地域

めざせ全国優勝！

愛媛県小学生相撲選手権大会

～ 個人戦で健闘 ～



出場した13名の力士



6年生男子の部優勝 阿部階喜君(右)

8月5日(日)愛媛県総合運動公園相撲場で、愛媛県小学生相撲選手権大会が開催されました。

伊方町からも7月29日(日)に行われた「子ども相撲教室伊方場所」において、優秀な成績をおさめた13名の豆力士が出演し、熱気あふれる会場では、大人顔負けの激しいぶつかり合いで会場を大いに盛り上げました。

団体戦は惜しくも予選敗退となりましたが、個人戦では、6年生男子の部で阿部階喜君(伊方小)が優勝、4年生女子の部で梶原有咲さん(佐田岬小)が優勝、中元愛菜さん(伊方小)が3位入賞、5年生女子の部では成木侑里花さん(伊方小)が3位入賞を果たしました。

6年生男子の部で優勝の阿部階喜君は、8月26日(日)に徳島県で開催される四国大会へ出場します。

母校二見小学校に図書の寄附 「茅田文庫」贈呈式



この度、母校の教育文化活動の振興に役立てて欲しいと二見小学校の卒業生である茅田泰三氏から当校へ寄附の申し出があり、7月20日(金)、二見小学校体育館に於いて図書の贈呈式が行われました。式では、目録が氏から児童会役員へ手渡され、町教育委員会から氏へ感謝状の贈呈を行いました。

氏は、地元加周のご出身で昭和37年3月、二見小学校を卒業、(株)小松製作所入所後は、海外などで幅広く活躍され、本年6月末専務執行役員の役職をもって退職されました。寄贈された図書は、「茅田文庫」として児童達に親しまれ、大切に利用されることになります。

第1回 平成大学「悪質商法の手口とその対応」

中央公民館

7月25日(水)伊方町生涯学習センター5階多目的ホールにおいて、伊方地区の老人会員さんを対象に第1回平成大学が開講されました。

今回は、愛媛県南予地方局の消費者支援講座より「悪質商法の手口とその対応」ということで、八幡浜警察署の竹田生活安全課長及び伊方町消費生活相談窓口の岡本相談員をお迎えして講話をしていただきました。

はじめに竹田課長より、実体験を交えながら振り込め詐欺の対応等について説明がありました。愛媛県下では振り込め詐欺は増加傾向にあり、また被害者の多くが高齢者ということもあり、受講生のみなさんは講話に真剣に耳を傾けていました。怪しい電話がかかってきたら、まず一度電話を切り冷静になること、そして子どもや孫、近所の人など誰かに相談することが大切だそうです。

次に、岡本相談員より高齢者に多い消費者トラブルというところで訪問販売、次々販売、利殖販売及びクーリングオフ制度についてお話していただきました。実際に伊方町で起きた事例を紹介していただいたことで、いつ自分自身が被害者になってもおかしくないという思いを強くされたと思います。



伊方町消費生活相談窓口
岡本相談員



八幡浜警察署
生活安全課 竹田課長

悪質商法の手口は高齢者の多くは高齢者です。今回の講話で学んだことを活かして一人でも被害にあわないように注意していただけたらと思います。不安なことがあれば、警察、消費生活センター、役場等に気軽に相談してください。

「中学生交流サマーキャンプ！」

町見公民館

8月4日(土)、5日(日)の両日、ムーンビーチ井野浦海水浴場等において、九町中学生学習会と新川中学生学習会合同での交流サマーキャンプを開催しました。

集団生活で仲間と力を合わせることに楽しさや大切さ、キャンプ生活を通して環境への関心を持つことを目的に、町見公民館及び新川会館が主催したものです。

一日目は正野谷入り口から、軍用棧橋、第2砲台跡、第1砲台跡、椿山軍用施設跡、豊予要塞砲台跡を探索し、バスで佐田岬砲台まで移動して大島畜養地、大島砲台跡を探索しました。山の中の道なき道を草をかきわけ歩き、海岸の断崖を岩にしがみついて進むのは大変でしたが、互いに協力して安全に気をつけながら行動しました。

ムーンビーチ井野浦ではテントを組み立て、自由時間中に海水浴などを行い、夕方には災害発生時等の非常時に備え、飯ごう炊さんにチャレンジしました。水の分量を間違え、ご飯の硬さには班ごとで多少のばらつきがあったもののおいしく食べることができました。夜は浜辺にて、天体観測をしました。

二日目の朝食も飯ごうでご飯と味噌汁を作りました。飯ごうでの調理は二度目ということもあり、ご飯も味噌汁も満点の仕上がりでした。



ムーンビーチ井野浦



佐田岬砲台椿山展望台

帰る際、ムーンビーチ井野浦のゴミ拾いを全員で行い、来たときより美しいの精神で頑張りました。天候にも恵まれ、素晴らしいサマーキャンプになったと思います。参加した中学生達は集団生活の中で楽しみながら協力する大切さを学び、伊方町の自然や史跡に触れ、教室の中だけでは経験できない、実体験としての学習を得られたのではないのでしょうか。

瀬戸スポーツ少年団激戦 ～愛媛県スポーツ少年大会～

瀬戸公民館

7月28日(土)、陶街道ゆとり公園グラウンド及び体育館において、第45回愛媛県スポーツ少年大会が開催され、瀬戸スポーツ少年団より、ソフトボールとミニバスケットボールの部にエントリーしました。本年の大会は日本スポーツ少年団創設50周年記念事業及び東日本大震災支援とごかげよう、スポーツの力を東北へのもと、18チームの参加がありました。男子ソフトボールチームは第2コートのゾーンで行われ、5チームによるリンク戦方式での対戦となりました。初戦は鬼北ジュニアと対戦し、2本のホームランを含むなど4対0のスコアで勝利しました。最終戦は地元の砥部光チームとの対戦となり大声援のなか、追いつ追われつの展開のなか、ホームランを足がかりに6対4とリードし、誰もが勝利を確信した最終回、砥部チームの反撃にあい、6対6の時間切れの引き分けになりました。最終結果を待つ中、得失点により、砥部光チームを下し、昨年に続きゾーン優勝(優秀賞)を果たしました。



又、女子ミニバスチームは公園内にある体育館において素晴らしい粘りを随所に見せておりました。男子と同じく5チームによるリンク戦でした。初戦は桑原女子MBCとの対戦。1点を争う好ゲームにベンチ、応援団からの激を受け、必死に食い下がり勝利を勝ち取りました。最終戦は又もや、松山市の栗井チームとの対戦でした。このゲームも激しい点の取り合いになりましたがタイムアウト後のラスト1分でゴールを奪われ、悔しい敗戦となりました。小さな地域のスポーツ少年団の活躍に大きな拍手の中、退場する選手たちに涙はありませんでした。又ソフト・ミニバスの練習にご尽力頂いた全ての関係者に感謝申し上げます。そして、選手の皆さんお疲れ様でした。

生涯学習センター企画展示

佐田岬半島の裂織

生涯学習センター4階企画展示室において、佐田岬裂織の保存会の主催により「佐田岬半島の裂織」企画展示が開催されています。

この展示会は、保存会結成10周年の記念として行われ、裂織りの作品展示や昔のオリコ(ツツレ)展示、裂織りの作業工程などが紹介されています。

開催期間：9月20日(木)まで。



故村井忠雄氏(元三崎中学校長)正六位、

故小野吉孝氏(元豊之浦小学校長)正六位・

瑞宝双光章を受章

平成24年8月8日、愛媛県庁において、生前、学校教育の振興及び青少年の健全育成に尽くされた功績に対し、故村井忠雄氏(元三崎中学校長)に正六位、故小野吉孝氏(元豊之浦小学校長)に正六位・瑞宝双光章が授与され、「遺族に伝達されました。

故村井忠雄氏(生前は八幡浜市在住)は、昭和22年4月30日から故郷でもある神松名中学校で教員としてのスタートをきり、昭和55年3月31日、

定年退職を迎えるまで、32年の永きに渡り、地域に根ざした教育を推進し、西宇和教育の発展と振興に大きく寄与されました。一方、故小野吉孝氏(生前は八幡浜市在住)は、昭和25年3月31日から三崎中学校教諭としての勤務を皮切りに、平成元年3月31日、定年退職を迎えるまで、39年の永きに渡り、過疎化が進展する中、へき地教育の推進に努め、多くの成果を残されました。

日本でいちばん細くて長い佐田岬を走ろう

佐田岬クォーターマラソン大会2012

参加申込受付中

今年で2回目の開催となる佐田岬クォーターマラソン大会、半島の尾根に沿って走るアップダウンの多いコース。瀬戸内海と宇和海をコースのいたるところで見渡すことができ、ランナーの目を楽しませてくれます。

◎期 日 / 平成24年11月11日(日) ※雨天決行

◎会 場 / 瀬戸アグリトピア(受付・開会式) ◎コース / コース図参照

部 門 / ①クォーターマラソン 10.548km 男子
② // 女子
③デシマラソン 4.219km 男子
④ // 女子

参加資格 / ①②高校生以上、③④小学生以上

参 加 料 / 一般 3,000円、高校生以下 1,500円

参加定員 / 各部門合せて700名

※定員に達し次第、募集を終了させていただきます。

参 加 賞 / つわぶき和紙の完走証、伊方町特産品および簡単な昼食が付きます。

表 彰 / 各部門 1位～8位に賞状及び賞品

抽 選 会 / 閉会式後にお楽しみ抽選会を行います。

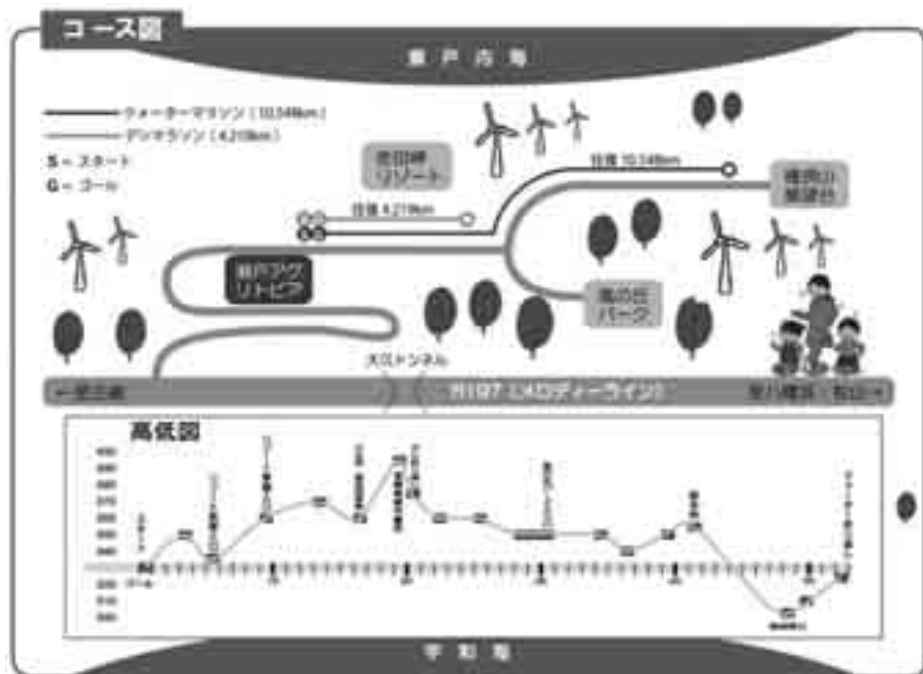
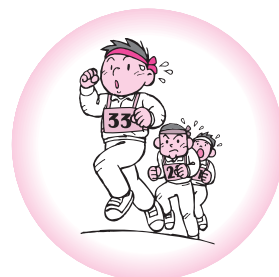
駐 車 場 / 瀬戸球場

※無料駐車場 約500台分有り(極力乗り合せてお越しく下さい。)

記録計測 / ICチップによる自動計測を行います。

●大会スケジュール

時 間	内 容	場 所
08:00	受付開始(9:30まで)	瀬戸アグリトピア
10:00	開会式	
11:00	クォーターマラソン スタート	
11:10	デシマラソン スタート	
12:00	昼 食	
13:00	閉会式	
終了後	お楽しみ抽選会	



【お問い合わせ先】

伊方町教育委員会事務局 生涯学習室内 佐田岬マラソン大会実行委員会事務局 TEL 38-2661

大会案内・要項はインターネットでもご覧いただけます。■伊方町公式HP <http://www.town.ikata.ehime.jp>



学 校 通 信



食育教室

夏休みを直前に控えた7月17日、九町小学校で「うしくん食育教室」が行われました。少し蒸し暑い体育館の中に体験学習を楽しみにした全校児童37名が集まりました。まず、大洲の京森大輔さんが酪農家の一日の仕事を分かりやすく話してくださいました。5時30分頃にはえさやりを始め、ミルカーで搾乳し、小屋の掃除をし終わるのが9時頃。それから朝ご飯を食べるのだそうです。生き物を扱う仕事なので、なかなか旅行に行けないなど思った以上に大変な仕事内容に子どもたちは感心しながら熱心に聞いていました。

牛乳の製造過程についてDVDを視聴した後、いよいよ搾乳体験を行いました。長さ2・6m、高さ1・5mの実物大の牛の模型を使って生乳を絞ります。親指と人差し指で輪っかをつくって、中指・薬指・小指の順に握っていくという要領を習って絞るのですが、なかなかうまくいきません。1・2年生は先生方や高学年児童に手取り足取り教えてもらいながら、なんとかしぼることができました。学習後のある1年生の感想です。



うしさんのことをおもいながら、ものとももいます。」

九町小学校

救急蘇生法講習会にて

7月17日(火)四ツ浜地区体育館で、夏休みの水泳監視に備え、また、普段の生活でも活かせるようにと、講師に第一分署の救命士さんを迎え、救急蘇生法講習会を催しました。

保護者や教職員は、心肺蘇生法のほか、機器の取り扱いやAEDを準備する間も蘇生法を続けることの大切さを学びました。また、あわせて熱中症の原因や症状、応急手当、予防等について詳しく学びました。室内であっても、熱中症により病院で手当を受けることがあります。夏季休業中の陸上練習や運動会に向けての練習もあります。

子どもたちが行う避難訓練も同様ですが、あつてはならないことはありませんが、こういった訓練や講習会を通して方法・技術を確認し、身につけておくことはとても大切です。

保護者からは、「毎年講習を受けることにより、少しでも、自信を持って対処できます。」という感想をいただきました。

暑い中でしたが、それぞれ真剣に取り組むことができました。



大久小学校



図書館だより



9月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	⑧
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	②⑨
30						

○…おはなし会

■…休館日

利用案内

■開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時

■休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)

祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日

■瀬戸・三崎地域の方へ

瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館(伊方町生涯学習センター2階)

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地

TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》 第147回芥川賞・直木賞受賞作



【芥川賞】

・冥土めぐり／鹿島田 真希 著

《内容紹介》

裕福だった過去に執着し、借金を重ねる母と弟。一族の災厄から逃れたはずの奈津子だが、突然、夫が不治の病にかかる。だがそれは、奇跡のような幸運だった…。



【直木賞】

・鍵のない夢を見る／辻村 深月 著

《内容紹介》

望むことは、罪ですか？ささやかな夢を叶える鍵を求めて5人の女は岐路に立たされる。普通の町に生きるありふれた人々にふと魔が差す瞬間、転がり落ちていく奈落を鮮やかにとらえる短編集。

- ・月と雷 / 角田 光代 著
- ・キシヤツ / 小路 幸也 著
- ・女警察署長 / 香納 諒一 著
- ・海賊とよばれた男 上・下 / 百田 尚樹 著
- ・修羅の宴 / 楳 周平 著
- ・残穢 / 小野 不由美 著
- ・ケルベロスの肖像 / 海堂 尊 著
- ・英国王のスピーチ / マーク・ローグ〔ほか〕著
- ・秘密は日記に隠すもの / 永井 すみ 著
- ・文学賞の光と影 / 小谷野 敦 著
- ・俳句の向こうに昭和が見える / 坪内 稔典 著
- ・おやしダイエツ部の奇跡 / 桐山 秀樹 著
- ・たたかえ! てんぱりママ / 内藤 みか 著

ほか

《児童書》



・本を味方につける本／永江 朗 著

《内容紹介》

本は探さなくていい、バラバラにしてい、内容を忘れていい、歯磨きをしながら読んだっていい…。本読みのプロが、本とうまく付き合い、手なずけるコツを大公開。

- ・くるくるなあに? / やまもと しょうそう さく、てづか あけみ え
- ・はやくおおきくなりたいな / サトシン 作、塚本 やすし 絵
- ・いぶりがっこちゃん / 中川 ひろたか 文、村上 康成 絵
- ・ゆうれいとどろぼう / くろだ かおる 作、せな けいこ 絵
- ・もっと! ほんとおおきさ水族館 / 小宮 輝之 監修
- ・アッチとドラウちゃんのカレーライス / 角野 栄子 さく
- ・いぬのおしりのだいじけん / ピーター・ベントリー 文、松岡 芽衣 絵
- ・わたしはみんなに好かれてる / 令丈 ヒロ子 作
- ・メリダとおそろしの森 / アイリーン・トリンプル 作
- ・空へのぼる / 八束 澄子 作

ほか

新しく購入した本は、図書館ホームページからもご覧いただけます。URL: <http://library.town.ikata.ehime.jp>

中学生職場体験

7月10日から12日までの3日間、伊方中学校2年生1名が図書館で職場体験学習を行いました。

貸出や返却などのほか、本の装備や展示物の制作など、さまざまな業務に積極的に取り組むことができました。



ピップスおはなし会のご案内

～ 9月のおはなし会 ～

日 時：8日(土)・29日(土) 午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対象者：未就学児童および親子、小学生



絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね!

佐田岬半島の自然 スライド上映会

9月26日(水) 19時～20時30分

テーマ：瀬戸・高茂

原生高原の花々

入館無料

◆ 今月のきょうどかん ◆

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
■ 開館時間 9:30～16:30
■ 休館 月曜日ほか

2012年 9月							
日	月	火	水	木	金	土	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23 30	24	25	26	27	28	29	

■—おやすみ □—夜スライド上映

9月1日(土)は しゃんしゃん踊り

(伊方町指定無形民俗文化財)

大久地区に伝わるしゃんしゃん踊りは別名「八朔踊り」。毎年9月1日、15時過ぎ頃、大久の東端にある「於幾世里大明神」前の海岸(大久小学校前あたり)で踊られます。歌舞伎が成立する前後の江戸時代初期ころの要素を残しているとされる古風な芸能。町見郷土館としても記録しておきたい伝承のひとつです。地元の貴重な技、ぜひ一度現地でその優雅な踊りをご覧ください。



町見郷土館から

お手玉の唄ほか

先日、町見郷土館の古文書の勉強会に来てくださったいるみなさんと話が盛り上がりました。昔のあそびの唄のことです。

昭和13-14年頃、豊之浦でお手玉…いや、お手玉とはいわずテンチャンと呼んでいました。テンチャン遊びをする時に、次のような唄が歌われていたそうです。

花のみやこの真ん中の
郵便箱の申すには
たても忙し我らほど
せわしきところは休まずに
朝はとおから夜遅くまで
入れる取り出せその箱だてを
ばったりばったりばったりと
差し入れ口のいったいよ

「郵便箱」なんて表現が、文明開化じゃないですがハイカラな印象で、歌の作られた時代を想像させます。(郵便ポストじゃないところがまたいい感じ。)

遊びの唄は他にもあって、隣の人と手を打ち合わせるなどの振り付けで歌って最後にじゃんけんをする遊びで、こんな唄もありました。

佐田岬民俗ノート

88



一かけ二かけ三をかけ
四かけて五かけて橋をかけ
橋の欄干手を腰に
はるか向こうを眺めれば
十七八のねえさんが
花と線香を手にとって
ねえさんねえさんどこへ行く
私は九州鹿児島
西郷隆盛むすめです
明治10年10月に
切腹なされた父上
お墓参りにまいります
おはかの前で手を合わせ
なむちんなむちん
じゃんけんはい

これもなんだか時代を感じさせます。そのほか遊びの歌の歌詞、遊びの名前やルールなど、同じ伊方町内とはいえ、地区ごと世代ごとにいろいろあったようです。

なかなか残らない「子どもの文化」今のうちに記録しておきたい伝承のひとつですね。

取材協力・三根生シゲミさん
ほか





第59回四国地区人権教育大会に

参加して思うこと

伊方町壮年会 会長 末光 勝幸

依頼を受けたこの原稿を書いている8月6日は、67年前に広島に原爆が投下された。1945年までに、その後遺症で14万人が死亡したと新聞に書かれていた。原爆投下は、「人道に許されるものではない」「結果として日本の終戦を早めたなどの意見が現在も対立したままだ。イラク戦争では、大量に使用された劣化ウラン弾により、多くのイラクの子どもたちが、病床で苦しんでいるという。

また、今日見た新聞によると、兵庫県赤穂市の中学3年生の男子生徒が、小学6年生の男児に暴行している動画をインターネットに投稿し、傷害容疑で逮捕されている記事が載っていた。イシメのニュースが後を絶たない。

7月5日から6日にわたって高知市での四国地区人権教育研究大会は、すべての人の人権確立に向け、差別の現実から深く学ぶ実践をおとして、人権文化の構築をめざす教育をどのように創造していくかという研究主題で開催された。私は第4分科会に参加した。それぞれ、四国四県から人権教育の実践について報告がなされた。

愛媛県からは、1990年に開設された宇和島市の識字学級の現状が報告された。部落差別により、読み書きが難しい高齢者が学級に通つことにより、懸命に取得した文字を「きりぎり文字」と、学級指導者の山下瞳さんは呼んでいるという。

人には、他人の幸せをねたみ、他人の不幸を喜びというシキルとハイドではないが、性善と性悪の両面が確かに内在していると思う。そんな中で、さまざまな差別や偏見が生まれてきている。前段で書いた原爆のような人道上の問題やインターネットでの投稿のことなど、まだまだ、世の中は差別と偏見に満ち溢れています。

昨年度から参加させて頂いている人権教育、部落解放人権講座などの研修により、微力ながら、何とか差別や偏見の解消に取り組んでいきたい。強く、そう意識するようになりまし。特に、子どもたちのイシメによる自殺などは、明日の日本を担つ子どもたちにとって、あつてはならないことです。

そのことは、やはり大人の人権教育が隅々にまで浸透されていくことが、一番大切なことではないかと感じています。一方で、伊方の子どもたちは純朴で、人権意識が高いだけに、イシメとか、悪に対しての免疫力が弱いのではと危惧しています。子どもたちには免疫力を伴った人権教育を進めていくことも必要です。

そして、伊方の子どもたちに強く生きてもらうために、私の自作の言葉を贈ります。

「星を見る 星を見る 夢を見る」

児遊館より

折り紙でお面を作しましょう！

9月15日(土)午後2時から、折り紙でお面を作しましょう！

参加される方は当日時間までに、3階児遊館にお越しください。

参加費：無料



映画上映会のご案内

9月8日(土)3階児遊館にて、映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場 所 児遊館内、集会室

作 品 名 トゥイーティーのフライング・アドベンチャー
80日間世界一周大冒険

上映時間 1回目 10:00~11:20
2回目 15:00~16:20



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター3階 児遊館
38-0211(内線856)



受講生募集中!! サーキットトレーニング

日 時 8月29日・9月5・12・19日(6期)~3月(12期)
19:00~20:20
場 所 伊方スポーツセンター3階トレーニング室
内 容 有酸素運動と筋力トレーニングを交互に行うことで、脂肪燃焼し、代謝を高めます。
また、バランス、体幹トレーニングなども行います。
料 金 2000円/1期(4回コース)
曜 日 毎週水曜日
定 員 先着15名

※水中ウォーキングスクール※

・泳げない方、水が苦手な方参加してみませんか?。水の特性を利用して水中ウォーキングを楽しみましょう。

日 時 9月13日(木) 13:30~14:00
場 所 伊方スポーツセンター温水プール
定 員 先着15名
料 金 500円/1回

---キリトリ---

第1日曜日は『スポセンプール無料の日』

※プール無料券※

9月2日(日)にこの用紙を持参された方は午前9時から12時の間に限り、伊方スポーツセンタープールの利用が無料でご利用頂けます。

付: 9月2日(日)
利用人数: この用紙1枚で3名まで利用可能です。
時間: 午前9:00~12:00(3時間)
料 金: 無料

注 意: 小学3年生以下のお子様は必ず保護者の方と一緒に遊泳してください。
大人一人につき子供2名までです。
体調を考慮して無理なご利用はご遠慮ください。
必ずこの券をご持参ください。

お問い合わせは、伊方スポーツセンター 電話38-1100
または 38-0776へ

広 報

文芸

俳句

伊方俳句の会

金賞の酒に酔いたり夏の杜氏

上田 益男

ねむの花天寿全うせし訃報

梶谷千代子

水琴窟寄れば涼しさ風立ちぬ

二宮寿賀子

夏草の茂りに茂り子等あらず

渡辺日出子

薫風や眼下に瀬戸の海光る

門田千枝

被災地の田畠広しや梅雨の雨

上田サチエ

恙なく墓れしひとよや水を打

つ 井上良枝

風鈴の奏でる音色風まかせ

上田 幸香

麦藁帽釣り人一人影絵のよう

宇都宮睦子

暑を見舞ふ文字の乱れを断り

篠川 勝子

て ふれあいの集いて祝ふ御神燈

宇都宮法子

猛暑とはこんな事かと空仰ぐ

山 崎 美喜

満月に光る海辺の花火哉

石 井 義夫

川へだて声かけ通る夏帽子

長野しずこ

青茅^{あやち}の輪くぐる遍路の鈴の音

木戸悦子

梅雨の苔おとして石臼の水清

篠川 晴子

曙に雉の声聞くみかん山

上田 文男

帰省児のお神楽鬼に悲鳴あげ

足利敦子

瀬戸句会

草刈機のリズムに和して蟬時

雨 吉見福子

白球追う必勝無残炎天夏

佐々木サチ子

過ぎし日を松籟のみが知って

岡本 登

いる 夏草とともに更地を売りに出

す 岡本あつ子

てんとう虫草から草へ軽やか

に 浅井ミドリ

ひまわりに力^{ちから}をもらい病い癒

え 加藤慶子

上げるにも食べるにも惜し白

い桃 井上 幸子

極上の吉野の水や夏料理

佐々木禮子

逝く友の涙か梅雨は降り止ま

ず 福岡 博

道標の此より吉野夏木立

佐々木 煦

握り合う手と手確かめ遠花火

北 英二

北斗の会

宇和海を望む段畑時鳥

伊藤植美

炎天下無理はするなと母の声

井上奈津子

ほととぎすの声と憩いて露天

佐々木順子

の湯 招かれてミュージカル観る白

い靴 藤村富士子

あみだ句会

グリーンの日笑顔集ひて社庭

西上ミツヨ

待ちきれず咲く向日葵に陽の

目なく 阿部ヨシ子

ミニトマトきれいな色を口に

入れ 中村千代香

クロッキー友と語りり片蔭に

池上松子

大会の振り絞る汗球を手に

松本光子

クロッキーの大会せまる雲の

峰 宮部タミエ

クロッキーの思い出話す母の

夏 玉里宏子

父祖の畑従兄弟に托し梅雨に

入る 木原敬明

病院の梅雨の廊みな懸命に

池上 馨

梅雨さ中ビーチにぎわう海開

き 池井為吉

